

平成12年10

商工わがのと

平成12年10月1日発行 第457号
(毎月1日発行 定価1部40円)

発行人 石川県商工会連合会
発行所 石川県金沢市戸水町イ65番地
〒920-0223 TEL (076)268-7300

石川県商工会連合会会報

<http://www.ishikawashokokai.or.jp/>



とじ込んで保存しましょう

若手のガラス作家を養成 牧山ガラス工房(森本)

主な内容

- 商工会設立40周年記念式典を開催...(2頁3)
- 2000中部むらおこし物産展を開催.....(4)
- 視点.....(5)
- 中部ブロック事務局長研修会を開催...(6)
- あのまち・このむら.....(7)
- 探訪「チャレンジ企業」・㈱タケダ製作所...(8)

金沢市は、平成7年に世界工芸都市を宣言。工芸都市金沢を国内外へ発信し、地元三谷地区の振興と若手工芸家の育成を図るため、昨年五月、旧牧山小学校の跡地に「金沢市牧山ガラス工房」をオープンした。

直江谷の豊かな緑、なだらかな丘陵からの眺望・恵まれた自然環境の中にあって工房棟の施設設備もまた完備している。広くて使いやすい空間を大切に、一日に使用できる人数を二名までとしてガラス作家が作品づくりに集中できるように配慮されている。

全国初の貸し工房として、一日単位、三百六十五日、二十四時間利用可能。人気が伝わって、県内外からの予約が半年先まで入っている。

まっ赤なガラス溶解炉の火をサンングラスに映しながら、若いガラス作家が今日も汗を流している。

四団体と四百九十八名を表彰

商工会設立四十周年記念式典を開催

県連合会、及び青年部連合会・女性部連合会の主催する商工会設立四十周年記念式典は、九月十一日、金沢市文化ホールで行われ、県下三十五商工会の会員等、約千名が出席し、商工会の発展を祝った。

式典に先立ち、山中町商工会女性部、白峰村民謡有志の会、一所宮獅子舞保存会、石川県商工会女性部連合会が郷土芸能を披露し、先の青年部・女性部主張発表大会の最優秀受賞者（山本信夫、宅見慶子）の主張発表があった。

式典では、はじめに、谷本大県連合会会長が「今、時代は国際化や情報化の一層の進展や、高齢化、環境問題、規制緩和など経済、社会環境の様々な変化が急速に進み、我々を取り巻く時代の潮流は大きく変化しようとしている」と現況を述べた上で、「商工会が一丸となった商工

業者への支援整備の強化と、時代に適合した事業、組織の見直しなどを行い、商工会自らも変わっていくべきとの強い決意のもとに、中小企業政策の実施主体としての役割を果たしていきたい。

県連合会においても、現在、委員会組織の見直しを行っており、地域や中小企業の諸課題に適切に対応する組織体制を確立していかなければならない。」と挨拶した。



引き続き大塚忠寿県連合会専務理事が四十年の歩みを報告、表彰式に移った。表彰式では商工会活動に貢献のあった四団体と、四九八名に表彰状が贈られた後、来賓の谷本正憲石川県知事、奥田建衆議院議員、沓掛哲男参議院議員、岩本莊太参議院議員、永井勇夫中部通商産業局産業企画部次長、上田幸雄石川県議会副議長、西平秀雄石川県村会副会長から祝辞を頂戴した。

記念式典被表彰者

(敬称略、順不同)

四十周年記念特別表彰(石川県知事表彰)

優良商工会

川北町商工会

吉野谷村商工会

鶴来商工会

四十周年記念特別表彰(石川県商工会連合会長表彰)

商工会役員功労者

〔山中町〕 松原茂樹専務理事、中野圭造監事(根上町) 秋田力会長

〔鶴来〕 坂井義男理事、和田英夫副会長(吉野谷村) 前多喜蔵理事

〔高松町〕 坂本健三副会長(富来町) 石田外治副会長(志雄町) 井村真一 副会長、山形洋理事、坂室正昭

会長(鳥屋町) 肥田吉保理事(門前町) 釜口治一 副会長(柳田村) 本間侑会長

商工貯蓄共済優良商工会

第一位 能登島町商工会

第二位 鳥屋町商工会

第三位 吉野谷村商工会

第四位 鹿島町商工会

第五位 中島町商工会

第六位 宇ノ気町商工会

第七位 柳田村商工会

第八位 美川町商工会

第九位 富来町商工会

第十位 田鶴浜町商工会

商工珠算功労者

〔美川町〕 畑尚治(湊そるばん塾)

〔津幡町〕 杉永真司(津幡珠生塾)

〔高松町〕 岡田昌(岡田珠算塾)

〔富来町〕 岡田信子(岡田珠算塾)

中部通商産業局長表彰

優良商工会

柳田村商工会

商工会役員功労者

(役員功労者)

〔羽咋市〕 藤田定一 副会長、西村裕副会長(内浦町) 和嶋清副会長、浜田美副会長

(優良職員)

〔田鶴浜町〕 岩尾八郎経営指導員

〔能登島町〕 中村重信経営指導員

石川県知事表彰

商工会役員功労者

(役員功労者)

〔山中町〕 谷口長四郎理事(野々市町) 瀬戸正彦理事(尾口村) 林與枝男副会長(津幡町) 嶋留晴理事

〔森本〕 荒木進理事(内灘町) 連太喜義副会長、中居治雄理事(志雄町) 向瀬東二郎理事(押水町) 成田繁男理事(田鶴浜町) 野崎博理事(鳥屋町) 岡喜太郎前理事(穴水町) 木下和男副会長(柳田村) 洪田弘一理事、鍛冶専次理事

(優良職員)

〔寺井町〕 北浦陽子補助員(辰口町) 恒川泰経営指導員(美川町) 武外樹経営指導員(内灘町) 高桑久雄事務局長(押水町) 米谷由喜美補助員(鹿島町) 田中みつえ記帳専任職員、豊原アケミ記帳指導職員

〔能登島町〕 上田信博補助員(柳田村) 向口宏補助員(石川県商工会連合会) 表久臣商工会指導員

女性部役員功労者

〔河内村〕 岡本米子部長

全国商工会連合会長表彰

会員事業所優良従業員

〔山中町〕 公原昌一郎(山中産業(株))

久保出美智子(南山崎又一商店)

吉田武士(有滝本塗料店(根上町))

田村茂、長野敏夫(株)セーカン、伊東正夫(秋田電気工事(株))、山本好隆、田畑義成、佐々木広幸(株)根上工作所、太田幸子(芦城織物(株))

〔寺井町〕 由田潤一、松崎章、坂井登、山本弘(浅井織物(株))、高崎均(浅井興産(株))、田中守、八木幸衛(浅井鉄工(株))、高橋寿夫、東

美喜夫(旭合織加工(株))、木戸幸平(清峰堂(株))、宮下妙子(手取商事(株))

〔美川町〕 古道隆正(株)アイテックス、坂井他喜夫(美川タクシ)

〔野々市町〕 本多正泰、長谷川明、加藤外志男(有金村自動車整備工場) 久員善松(株)北村工務店、長清、新田健一、平田美則、林健一(北日本観光自動車(株))、新谷貞行(株)我が家(鶴来) 井村喜光

辻克之(山田電気工事(株))、芝田外喜雄、河端秋由(株)小堀酒店、北村信夫(株)コボリ、東武次(千田木材(株))

〔吉野谷村〕 中西榮美子(瀬川屋商店)、小倉政則(みのり建設(株))

〔津幡町〕 鋤田政次(株)大開発、河上秀二(株)大河組、板板静子(板三(株))、太田玉子(有倉田美容院) 高松町) 二津正子(白江(株))、野村恒一、葛葉外美(八夕工業(株))、竹中宏子(黒川ウ

エーブ、竹田佳吾(タケダ織業(株))

〔七塚町〕 加藤外茂男、松井芳子(加藤織物(株))、白江和子、山田洋子(株)キンポーン、座主祥俊、中川利明、紺谷宏(株)表組(宇ノ気町) 上田繁男(有上田建設)、瀬戸礼子(吉田司(株))、山岡勇(シリ

フアインプロダクツ) 内灘町) 下出洋子(有岡田製網所) 〔羽咋市〕 山本本吉(富山土建(株))、豊島次郎

島田辰己、吉田晋子(丸和織物(株))

〔志雄町〕 渡部菊雄、大窪健治、若狭敏光(志雄織物(株)志雄工場)、宮崎やよい(出倉林業(株))、小森民夫(株)宮本製作所(志賀町) 下木政利、谷内まさ江(金江サイジング

(株))、大島文子(株)稲岡建設(押水町) 小松富枝(株)ララタニ(田鶴浜町) 浜崎正(株)鶴浜織物(株)

宮本静夫、吉村幸子(株)ダイヤス、遠藤勉(建具の遠藤)、西村清勝(伊藤建具製作所) 〔鳥屋町〕 今井光子(有坂井織物)、松田はるみ

(良川織物工業協)、毛利吉孝、立中由美子(肥田電器)、松原春男(是則北陸運輸)、久保清勝(鹿西運送)、(鹿島町) 円明由起子、高位秀子(丸井織物)、島弥生(武部織物)、田中一勇(良川織物運輸)、栗満清栄、雁行明夫、水口茂(宮米織物)、(鹿西町) 今井豊野(有谷機業場)、森本時男(門前織物工業協)、高木弥素雄(若狭建設)、山口政太郎(カミムラ)、(能都町) 形邦雄(株)上野喜八商店、福島百合子(株)千間滝内英一(橋本建材)、(株)千間(株)福鳳、前田美智子(有豊輪)、齊藤昇(株)三宅配管)、山下修(茂平食堂)

石川県商工会連合会長表彰
 商工会功労者
 (川北町) 大西隆前会長(能登島町) 青山幸前会長
 青年部連合会功労者
 (商工会青年部連合会) 中嶋淳之輔前副会長、野崎壽前副会長
 商工会役職員功労者
 (役員功労者)
 (山中町) 金森正昭理事(辰口町) 故南直明理事(川北町) 入口博志理事、小野島政孝理事(美川町) 本江信喜理事(野々市町) 副田輝雄理事(鶴来) 小寺義雄理事、堀田吉彦理事、町寿理事、出口勉理事(河内村) 北口弘之理事(吉野谷村) 柴山辰夫理事(鳥越村) 番場清守理事(尾口村) 山田澄子理事(白峰村) 織田捷二理事、酒井一雄理事(高松町) 沖野政義理事、荒清建設理事(森本) 向井良成理事(羽咋市) 山崎哲男監事(志雄町) 米澤幹雄副会長(志賀町) 浜崎市蔵理事、岡部宏理事、勝田功理事(田鶴浜町) 土田秀三理事、中村聡明理事、山口一男前理事(能都町) 数馬嘉雄会長、紙子昭佐

久理事、川島克文理事(柳田村) 覚田藤二理事、福池正人副会長、吉田力雄理事、駒寄保則理事、高元寅卯理事、大路博邦理事、西谷健次理事、諸井功理事
 (優良職員)
 (野々市町) 北益美記帳専任職員(内浦町) 浜上幸喜経営指導員
 青年部役員功労者
 (寺井町) 高木和也前部長(野々市町) 越野昇前部長(鶴来) 山内邦弘前部長(津幡町) 藤江靖前部長(中島町) 大野木司朗元部長(柳田村) 洪田鉄也前部長
 女性部役員功労者
 (美川町) 一一由紀子部長(鶴来) 金山鈴子部長(吉野谷村) 吉田桂子部長(内灘町) 長丸良子部長(富来町) 松本則子部長(押水町) 塚本良美部長(田鶴浜町) 福井富子部長(能登島町) 若林和枝部長(内浦町) 金七九子部長
 地域貢献企業
 (根上町) 米田陶香堂(株)石田屋新本廠擦糸工場(寺井町) タケタ機械(株)、手取観光(株)、(株)そごう(辰口町) 徳川建設(株)、喜多建設(株)(川北町) 株森元目板製作所(美川町) 小太郎漢方製菓(株)美川工場(鶴来) (株)角永商店(河内村) (株)友真社(鳥越村) (有)長助(尾口村) (有)北村鉄工所(白峰村) 永井建設(株)(高松町) 白江(株)、(株)堀田建設(七塚町) (株)吉井組、泉谷鋳金工業(株)、(有)マルサン理容室(宇ノ気町) 長田ニット(株)、村田織維工業(株)(森本) 東建材工業(株)(富来町) 寺井建設(株)(志雄町) (株)本田(志賀町) 南建設(株)、(株)マルシエ、石川サンケン(株)(押水町) (株)越後建設(有)産業(株)(田鶴浜町) アサヒランドリー(株)(鹿島町) 石田石油(株)、良川サイジング(株)(門前町) (有)道下電子製作所(能都町) (有)電化シ

ヨップすぎき、(株)三宅配管(柳田村) (有)寺五鉄筋
 会員事業所優良従業員
 (山中町) 大谷小夜子、加賀美順子、小坂紀代子、小森利世子、村田栄太郎、小林千佳子、佐野久宏、神川英明(根上町) 朝本憲一、藤本務(寺井町) 長田貴代、堀田俊一、茂藤敬子、宮越久志、東良一、前田幸弘、杉本良平(辰口町) 滝本龍一(川北町) 米谷明美(美川町) 任堂幸子、古林良春、林康彦、東出信幸(鶴来) 平山義勝、寺岡美和子、三輪芳雄、宮川栄一、宮下明代、東恵美子、村西きよ(河内村) 田村義信(吉野谷村) 山田昇三岩ゆき子(尾口村) 中野秀雄(白峰村) 前田久俊、岩本富美子、尾田かずみ、竹腰護、苑安とき子(津幡町) 紙谷進次、村田秀樹、高橋登美子、山本保子、高田花子(高松町) 吉田明夫、金田義弘、水上高子、岩野昭美、宗広富士子、村井正人(七塚町) 矢尾絹子、荒井貞代、高見昭、越智郁代、寺田知代子、松浦和子、香林三三子、羽田順子、西田千秋、米谷勉、高沢一義、澤野寿和子、和泉博、杉本啓二、安達周一、杉本慎一(宇ノ気町) 吉村義一、亀井君江、宮崎満津子、田中久美子、中島春代(森本) 齊藤啓一(内灘町) 岡田園子、西田誠市、鈴木千代乃、厚見吉亮(羽咋市) 佐味清光、江下裕大村武夫、龍摺成子、中林秀子、石山一男、本谷富子、小森民子、畑中弘子、田島芳郎、宮崎光則(富来町) 山岸洋一、木村真澄(志雄町) 木戸武、松田勝久、盛田政之、磯井隆、谷口幸子、平田貞子、久保雅之、耶雲俊博、酒井静子、畠中公子、中橋玲子、安達光枝(押水町) 木村ミサ、宮田一彦、芝田俊幸(田鶴浜町) 花木千湯子、

清酒清澄、酒井光雄、吉村武二、遠藤外数、片前政吉、平見孝義(鳥屋町) 越野泰治、堂口里美、大筆仁、中山しげみ、松野茂信、宮本文栄、木野下雅典、中村正幸、河崎芳裕、宮川節子(中島町) 藤井外男、梶浜修、松西信弘、岩端紀代美、藤田勝馬(鹿島町) 折田国雄、山本成子、山口隆、栢野政博(能登島町) 一瀬一雄、宮下武(鹿西町) 甲部敏夫(六水町) 池水美記子、川縁一男、大島篤(能都町) 覚田辰紀、勘左浜子、柳瀬茂夫、谷口順子、東和雄、坂口浩明、中田敦子、堀田マズ子、大黒俊枝、船崎良三、天吞保博、米田利男(内浦町) 中根和子、平塚慶昭、堂前芳紀
 石川県商工会青年部連合会長表彰
 青年部優良役員
 (山中町) 宇枝秀規前委員長、北市博之元副部長、黒田外志彦前前委員長、佐藤裕之監査委員、豊田保則前委員長、山本成孝前副部長(根上町) 坂井浩明前部長、山本正人監査委員、小坂寛幸前委員長、松崎一也監査委員(寺井町) 岡田哲司元副部長、東浩一元副部長、山下広晃元副部長、吉光雅人前副部長、中野俊浩元部長(辰口町) 大橋善二朗元監査委員、田中栄一前監査委員、中野和則前副部長、伴場友則前前委員長(川北町) 中野裕前監査委員(美川町) 白崎盛将部長、餅田毅副部長、森本正人副部長、北川徹前委員長、北川光史前委員長(野々市町) 清水治前前委員長、前田智己前前委員長(辰野文治元副部長(鶴来) 山内邦弘前部長(吉野谷村) 谷端正宗部長(尾口村) 北村政弘前監査委員(白峰村) 風一常任委員、殊才宏前前委員長、山岸祐一常任委員(津幡

町) 嶋学常任委員、太村克彦常任委員、喜沢壮一常任委員、松村康彦常任委員、白井正仁常任委員(高松町) 北利広前監査委員(七塚町) 沖津千万人前副部長、表宇兵衛監査委員(宇ノ気町) 樹田一彦前副部長、山本順次副部長、田丸秀樹前副部長(内灘町) 夷藤幸治元副部長(羽咋市) 大窪哲夫監査委員(富来町) 坂本昌彦前部長、能登周紀副部長、大矢浩之監査委員、名船哲監査委員、土谷典人常任委員(志雄町) 渋谷士朗監査委員(志賀町) 矢萩浩一郎部長、田端政一監査委員(押水町) 岡山耕二部長(田鶴浜町) 田村一義部長(中島町) 大野木司朗元部長(六水町) 加藤真監査委員(門前町) 高森一哉元副部長(能都町) 谷内蔵元常任委員(柳田村) 新木浩二副部長、谷坊美明常任委員(内浦町) 菅原圭一前部長、新谷正仁部長、波瀬公雄前監査委員
 石川県商工会女性部連合会長表彰
 女性部優良役員
 (山中町) 河畑悦子部長、辻芳子常任委員(寺井町) 石田いく子常任委員、中野満里子常任委員、出村一枝常任委員、森則子常任委員(野々市町) 田中繁子常任委員(吉野谷村) 栄田小枝子常任委員(鳥越村) 森洋子常任委員、池田孝子常任委員、前川他美子常任委員(津幡町) 中農純子副部長(高松町) 酒井幸子前監査委員、長柄幸子前副部長(宇ノ気町) 宮本美知子監査委員(志雄町) 中橋啓子副部長、國田美和子常任委員(中島町) 山本珠江常任委員(六水町) 泉信子副部長、吉村敦子常任委員(能都町) 橋本幸子前前委員長(内浦町) 林副子副部長、新出二三副部長、新村美喜子前監査委員

中部の特産品大集合!!

2000中部むらおこし物産展を開催

去る、九月八日(金)から十二日(火)まで、金沢市の香林坊大和八階ホールで、「2000中部むらおこし物産展」が賑やかに開催された。

この物産展は、中部五県(愛知、岐阜、三重、富山、石川)商工会連合会で構成される物産展推進協議会が主催し、毎年各県持ち回りで開催しているもので、商工会設立四十周年にあたる本年は、石川県が開催幹事県となつて開かれた。

今回は、福井県からの特別参加(二商工会)を含め全体で七十二の商工会が参加し、「むらおこし事業」により創り出された特産品や、地域特有の既存特産品等約一〇〇〇種類が会場せましとばかり、展示・試売された。



会場のテープカット

五県のミスがPRに一役

中部五県の各商工会地域ミスコンテストで選ばれた者のうち、各県から一名が今回の物産展に「ミス物産展」として参加した。

前日の七日の午後、県庁と報道機関各社を訪問し物産展のPRを行ったあと、六時から金沢ニューグランドホテルで前夜祭に出席、全国商工会連合会近藤英一 郎会長ら来賓、関係者に各県のお国自慢を語るなど宴席に華を添えた。物産展初日の八日には、オ



物産展に華を添えた五名のミス

ープニングセレモニーに出席したあと、街頭に出て華やかに物産展のPRに努めた。ミス物産展は次の通り。

愛知県 川口裕子「ミス絞り」
岐阜県 小川予希「ミス白川茶」
三重県 竹尾早苗「物産展PRレディみえ」
富山県 荒木千春「ミス立山クイーン」
石川県 堀田真由実「ミス九谷」

中部まるごと召し上げ

八日午前九時三十分、香林坊大和八階ホールで、五県の関係者約二五〇名が出席し、オープニングセレモニーを行った。谷本大石川県商工会連合会長が挨拶、来賓の谷本正憲石川県知事らがテープカッ

トをして五日間の物産展が開幕した。

「中部まるごと召し上げ」をキャッチフレーズにした今回の物産展には、中部各県にゾーニングされた展示・試売コーナー、「お休み処味わい亭」と銘打った茶屋コーナー、中部各県が推奨する「お菓子」「漬物」「地ビール」を一堂に集め、展示・試売する中部自慢の逸品コーナーがそれぞれ設けられ、総数一三〇小間(コマ)にそれぞれ自慢の特産品がず高く積まれた。

開幕初日には、十時の開店と同時に多くのお客が訪れ、各県の「ミス物産展」も加わり客呼びやPRの声で一気に盛り上がった。

地元石川県からも、二十九商工会が参加し、漬物、饅頭、水産加工品といった食品をはじめ、草木染スカーフ、手作り家具、くみ紐などの工芸品が所狭しと並べられ地域の個性ある特産品を披露した。



会場風景

郷土芸能を競演

九日と十日の二日間は、香林坊大和の正面玄関前において、五県の郷土芸能が披露され、行き交う人々がしばし足を止め見入っていた。披露された郷土芸能は次の通り。

愛知県 鳴海
岐阜県 鳴海よいとこ踊り
岐阜県 東白川村
「檜茶太鼓」
三重県 大宮町
「創心太鼓」
富山県 五箇山
「こきりこ民謡」
石川県 野々市町
「野々市じよんから踊り」
石川県 能都町
「弥榮太鼓」



石川県の「弥榮太鼓」

視点

日常的には、経理、税務、店舗設計などさまざまな相談にのっており、それは商工会の相談室であったり、巡回先の企業であったりする。

そんな中で新たな会員サービスに取り組んでいる商工会がある。そのひとつは内灘町商工会の人材能力開発セミナーである。

セミナーは、能力開発コース、情報化コース、国際交流コース、経営者交流コースに分かれており、それぞれ5日〜7日間の日程が組まれている。このセミナーの良い点は、会員や地域の人が自分

商工会は会員や地域に対してどんなサービス(支援)をしたらいかが。

商工会事務局は毎年このテーマに知恵を絞っている。

の好きなコース、学びたいコースを選択できることである。

業種や規模が異なる商工会員にできるだけ多くのサービスを提供するという点では、こういったセミナーはいい試みだ。

同じような形式のセミナーは、昨年、鹿島町商工会でも行われた。ここでは、経営管理コース(八日)、情報化コース(七日)、フアッションコース(八日)の3コースが設けられており、フアッションコースでは、地元で繊維関係者が多いこともあり、繊維のフアッション情報や素材開発など最新の内容となっている。

一方で両商工会に共通しているコースは、「情報化コース」であり、パソコン入門、インターネット入門、ホームページ入門、電子メール入門といった最近急速に関心を持たれている科目が盛り込まれている。

特に内灘町商工会の情報化コー

スは、六日間であるが、昼の部と夜の部があり、述べ十二回開催となっており、これにかなりの力を入れていくようだ。

本来ならもっとたくさんのコースや科目を設けたかったようであるが、事務的に限界があり、このようなコースに落ち着いたと聞く。

いずれもカリキュラム編成にあたっては、役員や事務局サイドで相当議論を重ねてきたようであるが、会員のニーズが多様化しているだけにそれにいかに応えるかが求められる。

単発的な講習会、研修会もいろいろ、両商工会のように、シリーズで、しかも体系的なセミナーをもつと企画してみたらどうであろうか。

(石川県商工会連合会 専務理事 大塚忠寿 記)

平成13年3月新規高等学校 卒業予定者に対する求人確保について

去る8月31日、石川労働局と県商工労働部及び県教育委員会の連名で、平成13年3月高等学校新規卒業予定者に対する求人確保のお願いがありました。

来春の卒業予定者のうち就職希望者は、2,630名で、そのうち94%が県内での就職を希望しているが、7月末における県内企業からの求人は、1,995件で求人倍率は0.8倍であり、このような厳しい経済状況が続けば、未就職者が生じることが心配されます。

そこで、今後の県内経済の活性化及び地元企業の発展のためにも将来を担う若い人材の確保に向け、協力方をお願いします。

県制度金融金利改定のお知らせ(主な制度)

| | | |
|--------------|-------|------|
| 小口融資(一般・特別) | 2.05% | 2.3% |
| 緊急経営支援融資 | 1.95% | 2.2% |
| (適用時期十月二日から) | | |

国金だより

| | | |
|---|-------|------|
| 国民生活金融公庫では、九月八日貸付分から、次のおり金利の引き上げがありました。 | | |
| 普通貸付 | 2.2% | 2.4% |
| マル経 | 2.05% | 2.2% |

県からのお知らせ

経営革新支援融資

経営革新等による経済環境の変化等への適応、先進的な研究開発事業及びその事業化、下請中小企業者が自ら企画提案を行い新たな展開を行うなどを促進するため「経営革新等支援融資」を創設し、積極的な企業を応援しています。金利は、固定金利で安心です。

1. 融資対象

県内に居住し、1年以上県内に事業所を有し、引き続き同一事業を営んでいる中小企業者であって、次のいずれかに該当するもの

中小企業経営革新支援法による知事又は大臣の承認を受けた者
経済的構造的変化等への適応を図るため、相当レベルの技術をもって新分野進出等を行う者。

本県産業の高度化、高付加価値化に資する先進的な新製品・新技術の開発研究若しくは企業化を行う者
下請中小企業者で、自ら企画提案を行い新たな展開を行う者 など

2. 融資条件

- 資金用途 事業資金
- 融資限度額 200,000千円(ただし、運転資金は50,000千円以内)
- 融資期間 設備資金：10年以内(うち、据置3年以内)
運転資金：7年以内(うち、据置1年以内)
- 融資利率 年1.95%(H12.9.1現在)

IT関連融資制度(情報技術活用支援融資)

ITを活用して、情報処理や生産工程等を複合的なシステムとして構築する場合や、新しいビジネスを展開しようとする企業を支援するため「情報技術活用支援融資」を平成12年10月から創設しました。金利は、固定で安心です。

1. 融資対象

県内に居住し、1年以上県内に事業所を有し、引き続き同一事業を営んでる中小企業者であって、次のいずれにも該当し知事が認定したもの。

「中小企業経営支援法」の規定に基づく経営革新計画承認企業(*)のうち、ITを活用して、情報処理や生産工程等を複合的なシステムとして構築する場合や、新しいビジネスを展開しようとするもの。

情報技術関連の投資額が1,000万円以上。
(*)新商品の開発や新たな生産・販売の方法の導入によって、付加価値額が年3%程度向上することが必要です。

2. 融資条件

- 資金用途 事業資金(設備資金だけでなく、ソフト開発等運転資金も対象)
- 融資限度額 300,000千円(ただし運転資金は50,000千円まで)
- 融資期間 設備資金：10年以内(うち据置3年以内)
運転資金：7年以内(うち据置1年以内)
- 融資利率 年2.00%(H12.10.2現在)

制度の詳細な内容等に関する問い合わせ 石川県経営金融課(電話 076-223-9197)又は、最寄りの商工会

ブロック別まちづくり研修会を開催

県連合会では、七月～九月にかけて、ブロック別に県下六会場（川北町・鶴来町・宇ノ気町・羽咋市・田鶴浜町・能都町）で商工会役員並びに市町村行政担当者を対象に、まちづくり推進研修会を開催した。

研修会では、まず、講師の久場清弘氏（システム・デザイン・ラボ代表）が、「計画的なまちづくりの進め方」と題し、「まちづくり3法」制定の経緯や、法律を活用したまちづくり手法などを説明した後、行政に対し「まちづく

り条例」による計画的な地域づくりについて、全国の事例を紹介しながら提案、また、商工会としての意見を集約する組織として「まちづくり委員会」設置の必要性を訴えた。

続いて、県連合会嘱託専門指導員の小松一郎氏が、平成十二年三月に県産業創出支援機構が取りまとめた「消費者購買動向調査」の結果について、ブロック別に分析し、商品別買い物場所、あるいは店舗別の利用割合や地元商店・商店街に対する要望について報告、説明した。

中部ブロック商工会事務局長研修会を開催

中部ブロック商工会事務局長連絡協議会では、九月七日（木）、八日（金）の日程で、平成十二年度中部ブロック商工会事務局長研修会を、総勢百九十余名の参加のもと、辰口町総合福祉会館等において開催した。

一日目の研修では、本県商工会職員協議会会長であり、中部ブロック商工会事務局長連絡協議会会長でもある中川幹夫氏が開会挨拶を、石川県商工労働部商工政策課課長十時憲司氏、石川県商工会連合会会長 谷本大氏、地元辰口町商工会会長 田川剛氏が

それぞれ来賓挨拶を行い、研修に入った。

研修会では、中部通商産業局産業振興部中小企業課 鈴木秀和氏の「中小企業白書について」、全国商工会連合会常務理事 桑原元氏の「中央情勢について」、また、立命館大学政策科学部教授 佐々木雅幸氏の「二十一世紀の地域再生戦略」能登空港の活用を通じての講演を行った。

翌日は、金沢市の香林坊大和で、「二〇〇〇中部むらおこし物産展」のオープニングセレモニーに参加し、物産展の開会を祝した。

創業塾を開催

県連合会では、この八月から九月までの週末を利用し、新規創業への具体的なプランを持つ創業予定者を対象に、短期集中研修「創業塾」を県内の二会場（羽咋市商工会館と小松商工会議所会館）で併行して開催した。

セミナーは、五日間（十講座）の日程で、ゼミナール方式により研修を行い、各受講者は現在の厳しい経済環境のもと、それぞれの起業化のノウハウを習得すべく熱心に受講し、全ての講座に皆出席した二十五名の受講者に「修了証書」を授与した。

中国人研修生受入現地面接の実施

平成五年度より実施している中国技術研修生共同受入事業はこれまで八回に亘り延べ約二〇〇名を受け入れている。

このたび、平成十三年度研修生受入（来年四月受入）のため商工会代表及び県連合会、受入企業の代表など四名（団長 本間侑柳田村商工会会長）は九月十七日から二十一日までの五日間の日程で中国江蘇省を訪問し派遣候補者四十八名に対して面接を行い、併せて派遣企業を視察した。

来年度は四商工会の七企業で二十名の新規研修生受入を予定している。

商工会活動をテレビで紹介

毎週月曜日、北陸放送の二ユース番組「テレビポート6」（午後六時二十分～五十五分放送）の特集「まちおこしに挑む」で、県下商工会の事業活動が紹介されています。

今後の放送予定は、十月二日「町の宝育てます」根上町、寺井町、押水町、十月九日「ファッショントウンを目指して」鳥屋町、鹿島町、鹿西町、十月十六日「がんばる女性たち」辰口町、野々市町、河内村、十月二十三日「社長さん応援します」吉野谷村、内灘町、富来町、十月三十日「商業振興とまちづくり」山中町、鶴来、志雄町、十一月六日「能登空港にかける」穴水町、門前町、能都町、十一月十三日「橋がたなく観光スクラム」田鶴浜町、中島町、能登島町、十一月二十日「地域から世界へ」七塚町、志賀町、柳田村

（タイトル及び放送予定日は変更になる場合があります）

毎週月曜日、MROテレビポート6をご覧ください。

傷害共済・ハンドル共済 謝恩のご招待 当選者決定!!

傷害共済・ハンドル共済ご加入の方々へ、謝恩のご招待の募集をいたしましたところ、

大相撲小松場所 255通
セールスマンの死 166通
のご応募がありました。誠にありがとうございました。

当選者数 大相撲小松場所 30組60名
セールスマンの死 30組60名



横綱 曙



大関 出島



仲代達矢

なお、当選された方には既に当選案内等を送付しておりますので、その当選案内をもって発表に代えさせていただきます。

石川県中小企業共済協同組合
TEL 076-268-7300

新商工会館開館

美川町



加賀

あのみち・このむら

能登

美川町商工会の新会館が八月二十八日にオープンしました。以前はJA蝶屋農業会館でしたが、建物の正面には、美川町商工会の文字が掲げられ、職員らは新しい職場で業務を再スタートしました。同日には記念セレモニーも行われ、北村久吉同会長、竹内信孝町長、吉原栄一町議会議長、米光正次県議、海野正俊町議会議長、産業教育常任委員長が会館正面でデモパカットを行いました。地域振興の新拠点として職員一同決意も新たにがんばってまいりますのでよろしくお願いたします。

新住所 石川郡美川町中町ソ五八

わくわくミニコンサートを開催

川北町

アンサンブル金沢を招いての「わくわくミニコンサート」(川北町観光物産協会・わくわく手づくりファーム川北主催)が、八月二十八日、わくわく手づくりファーム川北のぶどう棚の下で開催され、町内外から集まった約一〇〇名の観衆を魅了しました。

演奏は、オーケストラ・アンサンブル金沢チエロ奏者の大澤明氏と十代田光子さんの二人で、クンマーの「二重奏曲」やJ・Sバッハの「G線上のアリア」などチエロ二重奏の素晴らしい音色とハーモニを奏でました。また、「花」

「荒城の月」など日本のなつかしい曲や大澤さんのユーモラスなスピーチもあり会場は和やかな雰囲気になりました。参加者の中には、こんなに近くで演奏を聴くのは初めてという人も多く、しばらくの間ではありましたが、心なごむ時間が過ごせたようでした。



ベンチャープラザ 2000 石川の参加者募集

石川県並びに財団法人石川県産業創出支援機構 (ISICO) では、県内のベンチャー企業と投資家等の出会いの場として、「ベンチャープラザ2000石川」を開催いたします。

当日は、ベンチャー企業と投資家等のマッチングを目的としたビジネスプラン発表会をはじめ、各種イベントを予定しておりますので、是非、ご参加いただきますようお願い致します。

お問い合わせ・申し込み先 財団法人石川県産業創出支援機構 新規事業支援部(担当: 紺村、平井)

〒920-0223 金沢市戸水町イ65番地 TEL076-267-1244 FAX076-268-4911 http://www.isico.or.jp E-mail:info@isico.or.jp

日時 平成12年11月10日(金) 10:30 17:00 場所 石川県地場産業振興センター本館 (金沢市戸水町イ80番地)

内容 ベンチャー大賞、最優秀ビジネスプラン賞表彰式 特別講演 講師 牧野 昇氏(株)三菱総合研究所 相談役 ビジネスプラン発表 ISICOアドバイスコーナー(無料相談) 個別商談コーナー 展示コーナー

第6回石川県紙ひこうき大会の高松

高松町

六回目を迎える「石川県紙ひこうき大会in高松」が、十月九日(体育の日)に高松野球場で行われます。

滞空競技(参加費一人五百円)ジャンボ紙ひこうき競技(参加費一機五百円)の二部門があり、滞空競技はスカイカブを飛ばす規定と、高松町オリジナル紙ひこうき東京号を飛ばす規定でそれぞれ大人、子供の部に分かれて滞空時間を競います。また、今年から新アトラク



お問い合わせ 高松町教育委員会 TEL076-281-2226

ションとしてフライトゲームにも参加できますので多数の皆さんの挑戦をお待ちしています。当日参加も大歓迎しています。

代理店研修生募集

研修嘱託社員となっただき、将来専業代理店となっただきます。

損害保険代理店は時代の先端をゆくビジネスです。

- 資格 22歳~45歳
■給与 210,000円~280,000円(固定給)
■研修期間 標準36ヶ月

まごころでサービス 安田火災

くわしくは、お気軽に 右記へご相談下さい。

安田火災海上保険(株) 金沢支店 金沢市香林坊1-2-21 第一支社 電話(076)262-1671

探訪 チャレンジ企業 17

見切りと先見性の連続 株式会社タケダ製作所：高松町



チャレンジ連続の要因

挑戦・挑戦・挑戦の連続が可能となる要因として、
一、トップが現状に甘んじることなく、常に未来志向の持ち主であること
二、トップは大局感に基づき現状判断から適切に見切りをつけること
三、最盛期に次世代において主力となり得る産業に参加準備をすること等をあげることができ、これらがトップの決断で実施されることが必要

で、特に中小企業において強くいえる。高松町長柄町にある株式会社タケダ製作所は、これらの要件を満たした典型的なチャレンジ企業である。

チャレンジの経緯

株式会社タケダ製作所のチャレンジの経緯は、昭和二四年、電話器の修理をもって創業。昭和三三年より瓦製造に関する機械の製造と修理に従



マンホール蓋「ホールマン」に対する技術審査証明書

事、北陸三県の瓦製造業の発展に寄与するも、次第に産地間の競争が激しくなり、北陸地方の原料土質が東海地方に比べ不利なことからコスト高となり、廃業に追い込まれる企業が多いことから昭和六十年代完全に撤退した。一方、

昭和四四年には工用用の大型コンプレッサーの部品製造に着手し、大量受注に対応。またこの年、新工場・事務所を現在地で建設、社名も現社名に変更している。

昭和五六年には現工場の増設と共にU・S・G協同組合にも加入、NC・MC機械を導入、米国インガソルランド社のエアモーター部品の製造に着手。

平成六年には県下で唯一の超大型多面加工MCを導入、生産の合理化・効率化を図り製品の精度向上も実現。

調整式マンホールを開発

平成八年には石川県工業試験場と共同で調整式マンホールの開発に着手。

ルの開発に着手、特に技術面で他のメーカーを引き離していることから、建設大臣の認定機関(社下水道新技術機構)の審査証明を取得。これをもって県内外の市町村に販路を開拓、高い評価を得ている。なおこの製品については平成九年に石川ブランドの認定を、平成十一年に特許と商標登録を得ている。

チャレンジの特色

株式会社タケダ製作所のチャレンジは、単に製品開発だけでなく、機械の導入、販路の開拓、そして権威ある機関の証明や特許等実に多面的である。こうしたことができたのは、社長竹田信夫氏の慧眼と類稀なる決断力にあるといえる。

むすび

とかく中小企業は順風満帆の時は何もせず、逆境になつて慌てることが多いが、同社は、常に時代の先を読み準備を怠らない点が高く評価できる。既にIT革命の次に来る産業に視点を当て準備を始めているという。見切りの良さや並んで優れた先見性が明確にみることができ、正にチャレンジ企業の本領発揮である。石川ブランドの実現企業として更なるチャレンジを期待したい。

(お問い合せ)

株式会社タケダ製作所
本社工場

〒九二九 一三三三

石川県河北郡高松町字長柄町

ソハ六ノ六

TEL〇七六 二八二 五六五(代)

FAX〇七六 二八一 三三二

このコーナーでは石川の「チャレンジ企業」を応援しています。取材を希望される方は最寄りの商工会をお訪ねください。

今年(2017年)は商工会法施行四十周年の年です。

新しい時代への飛躍に向けて企業の明日を応援します。

「仕事をするには過去と未来をよく見る必要がある」と話す竹田社長